

『環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成21年10月21日		
		作成部署	建設交通部砂防課		
事業名	中地川 通常砂防事業	地区名	宮津市島陰		
概算事業費	2億円	事業期間	5ヶ年		
事業概要	砂防えん堤 1基				
目指すべき環境像	<p>中地川は、日本海に面した栗田半島の東側にあり、日本海に流入する土石流危険渓流で、丹後天橋立大江山国定公園内に位置している。</p> <p>土砂移動を軽減することにより、集落への土砂流出を防ぐとともに、長期的に見た景観の保全を目指す。また、地域住民の安心・安全を確保すると共に、地域の生活環境の保全に努める。</p>				
関連する公共事業	なし				
評価項目					
主要な評価の視点		選定要否	施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価
地球環境・自然環境	地球温暖化(CO <sub>2</sub> 排出量等)		<p>渓流が荒廃しており、渓床には不安定な土砂が堆積しているため、荒廃の進行を防止し、それに伴う渓流周辺の地形の保全を図る必要がある。</p>	<p>砂防えん堤を設置することにより、渓流の土砂移動の抑止及び現地地形と植生の早期回復を図る。</p>	
	地形・地質	○			4
	物質循環(土砂移動)	○			4
	野生生物・絶滅危惧種	○			3
	生態系	○			3
	その他				
生活環境	ユニバーサルデザイン		<p>渓流直下に人家が密集しているため、事業実施の際に発生が予測される工事車両の通行に伴う騒音・振動を抑制する必要がある。また、建設発生材を極力リサイクルする必要がある。</p>	<p>工事実施中は、低騒音・低振動機械を使用することを原則とする。粉じん対策として、散水・防塵シートを使用する等、日常生活に支障が無いよう配慮する。また、建設発生材は、当該工事や近隣の公共・民間工事と調整し、再利用に努める。</p>	
	水環境・水循環				
	大気環境				
	土壌・地盤環境				
	騒音・振動	○			3
	廃棄物・リサイクル	○			3
	化学物質・粉じん等	○			3
	電磁波・電波・日照				
	その他				
地域個性・文化環境	景観	○	<p>当渓流は、山地と日本海に挟まれた集落を流れており、豊かな自然景観に恵まれていることから、植生等の改変を最小にとどめる必要がある。また、丹後天橋立大江山国定公園内に位置しているため、特に海岸からの景観の保全に対する配慮が必要である。</p>	<p>材料の選定にあたり、現地採取材料の使用や在来種による掘削の法面の復旧を図る等、地域の自然景観と調和したものとす。</p>	3
	里山の保全	○			4
	地域の文化資産				
	伝統的行祭事				
	地域住民との協働				
	その他				
外部評価					